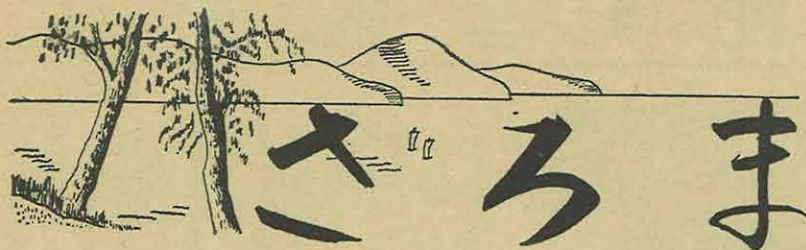


発行人 船木長一郎
佐呂間町長
編集人
庶務課第二係
印刷人
佐呂間印刷

世帯数 2,842
人口 12,609
男 6,312
女 6,297
10月31日現在人口



(さろま保育所のこどもたち)

みんな笑って
今年を送ろう

泣いても笑つても、と云うことがありますが、今年もあと旬日となつてしまいました。
一年、三六五日、どうしてこうも早いのだろう、今年を省りみて、それ〴〵に想い起す事柄も多いこと、思ふが、プライベートルな問題は別としても交通事故、火災、犯罪の多いこと、世の中が騒々しい、考える暇がないのではないだろうか。経済不況、物価の値上げ等自分達の身の廻りは暗い事ばかり。
何時も明日は、来年こそはと思つては見るが……
しかし、ごらん下さい。子供達の笑顔、純心な肉体、精神は、世の不況どこ吹く風、皆んな元気にすくすく育つています。
希望と勇気を持つて明日に進もう。

(K)

人事

教育委員会委員を任命する(教育長) 相田 政之
総務部民生課事務を嘱託する 鈴木 諱
経済部産業課長を命ず 大島 満
農政兼農業構造改善係長を命ず 諸岡 照男
総務部税務課徴収係長を命ず 川滝 寛
" 民生課社会係を命ず 佐藤 敬介
" 税務課徴収係を命ず 十亀 伸
" 税務課賦課係を命ず 清原 伸一
" 民生課勤務を命ず 大門 謙一

運転に酒はのまない
飲ませない

酔っぱらい運転の完全防止



役場御用終い

十二月三十日

御用始め

一月六日

中 学 校 々 舍 落 成



(新 校 舍 全 景)

町ではかねて懸案でありました中学校統合による校舎増築工事を施工しておりましたが十一月二十九日竣工、五日落成式が行われました。先にテレビで放送されましたが新校舎の総面積は九一四、九四平方メートル(約二七六、七六坪)の鉄筋コンクリート造二階建、一部鉄骨平屋建て製作室、衛生室、放送室、家庭科室、準備室、更衣室、図書室、美術室、普通教室等万端整備された近代的建物で小学校、高校等と合せて町行政の教育面でのウェイトの大きさがうかがわれます。

(側面より製作室等)



海藻類人工採苗場

さろま湖に新設される

サロマ湖は内水面漁場として、現在ホテタガイ種苗生産地、カキ養殖生産地として全国に知られるようになりましたが、一方外海の資源が年々少なくなるため、数年前から沿岸漁民は「トル」漁業より「育てとる」という近代的な養殖事業に取組んで、ノリ、ワカメ、ホタテ、カキなどの資源養殖をはかると共に、更にサロマ湖が養殖漁場として発展するための施設設置について、関係方面に運動を展開してまいりましたところこのたび、一、八〇〇万円の巨費を

もつて鉄筋コンクリート一部二階建てのモダンな本庁舎(二七一平方メートル)と職員住宅ブロック造り平屋建て二棟三戸ができました。本庁舎は培養室、ろ過室、機械室、水槽採苗場、研究室等の試験研究の設備が充実したもので、既に新場長を含め三人の研究員が常駐され、シーズンの活躍が期待されています。去る五日現地で、道水産部長を始め関係者、地元三町の漁民が出席し同採苗場の完成を祝し、サロマ湖に於ける増養殖事業の本格的発展を喜びあいました。

◎ 今年もまた

救農土木事業を

救農土木事業実施計画

地区名	事業費 千円	事業内容	賃金 千円
西富、北見、東区、佐呂間、知来、仁倉、共立	430	道々砂利採取事業	401
大成、啓生	350	全上	341
中園、川西	280	町道側溝掘り事業	270
武士、朝日	280	全上上	270
	940	道路改良河川切替	893
	810	町道側溝掘り事業	786
	210	"	190
計	3,300		3,151

国民年金に加入して

老後の安定を

年をとって防げなくなつてしまつてから、あれこれと生活の苦労をしなければならぬ、悲しいことです。公務員や会社員には

共済組合や厚生年金があつて老後の生活は、ある程度保障されていますが農業や漁業に従事している人、自分で商売をしている人などはいつた

うなるでしょう。こうゆう人達のために国民年金制度があります。これは毎月百円か百五十円の掛金を納めて、老後あるいは不測の事故に際して、老令、障害、母子などの年金をもらつて生活のよりどころとするものです。

「NHK相談室」

NHK北見放送局では管内一円の視聴者から放送番組や受信料、あるいはラヂオ、テレビの受信相談その他意見、要望、苦情などを広く聞くため役場へ「NHK相談室」を開設しました。御意見、御要望などある方はお気軽に役場広報係迄申出下さい。お取次を致します。



・玄関や窓、勝手口に限らず、人が出入りできる、らん間や便所の掃きだし口にも力ギをかける。

